

治療が子どもに
影響を及ぼす恐れ

仕事の悩み

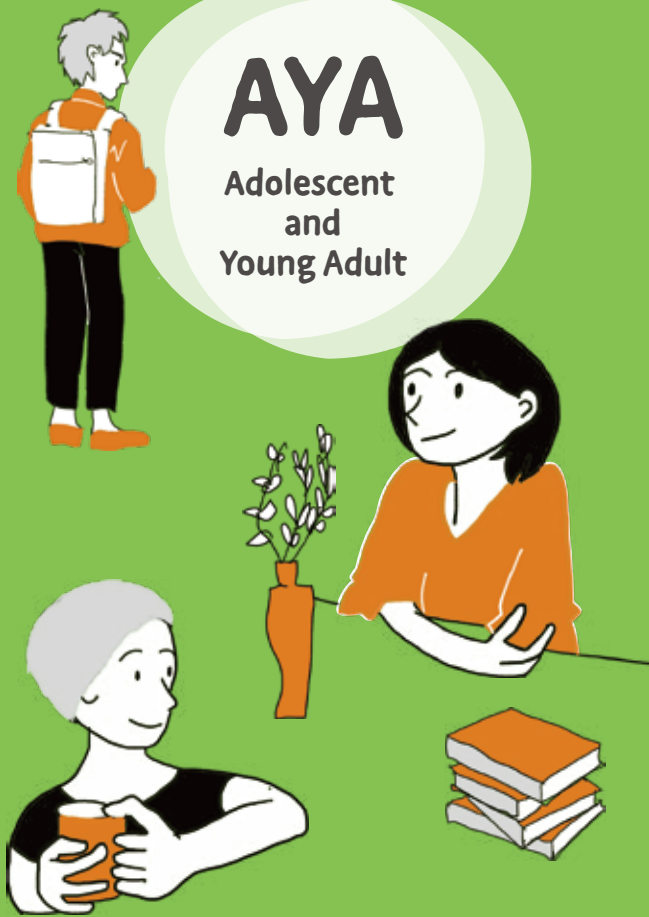
お金の心配

容姿が変わる不安

AYA 世代のがん患者さんへ

なんでも相談
はじめました

AYA
Adolescent
and
Young Adult



AYA サバイバーシップセンター

AYAサバイバー シップセンター



AYA世代のライフイベントに応じた、
心理社会的支援センターを開設しました。

誰にむけて

院内外を問わず、AYA世代のがん患者さん

相談内容

病気だけでなく、身体的、精神的、社会的な相談

目的

患者さんの自立性を高め、社会生活の維持を
サポートする



医師、看護師、薬剤師、臨床心理士などの多職種で構成された
メンバーでご相談にお応えします

▲スマートフォンはこちら

AYAサバイバーシップセンター

TEL : 03-5550-7098 平日9時～17時

E-mail : aya@luke.ac.jp

<http://hospital.luke.ac.jp/guide/aya/index.html>

AYA世代には多様な
ライフイベントが起こります。

進学 ▶ 卒業 ▶ 就職

結婚 ▶ 出産

そんな時に突然ふりかかるがん体験は、
受け入れ難く、非常に理不尽に感じるものです。

「AYA」の「A (Adolescent)」は、15
歳から19歳の思春期の世代の頭文字。
自分の未熟さと向き合ったり、
新しい目標を持ったり、大きく将来
の夢を膨らませる時期。

A



友達が離れて
いく不安

病気への精神的
なストレス

学校や部活に
行けない



YA

「AYA」の「YA (Young Adult)」
は、20歳から39歳の世代の頭文字。
就職、恋愛、結婚、子どもの誕生など
ライフイベントも多く、忙しいけれど、
やりがいを感じる時期。



AYAサバイバーシップセンターには専門の相談員がいます

学校について

休学や退学を考える前に、ご相談ください。



仕事について

がんと診断されたとき、仕事はどうするかご相談ください。

恋愛・結婚のこと

大切な人がいる、これから素敵な人と出会いたい。それなのに、治療や容姿が変わることへの不安から、恋愛や結婚をネガティブに捉えることも多くなりがちです。そんなときはお話を聞きます。

子どものこと

がんの治療によって、今後の妊娠の可能性に影響がある場合があります。治療前に卵子や精子を冷凍保存したり、治療後にホルモン治療をおこなったりすることができます。



お金のこと

これからの治療、これからの生活。お金のことは常にかかってきます。困ってなくても、経済的支援制度の情報は集めておきましょう。

治療が終わって

病気のことや受けてきた治療のこと、これからの健康管理など、いつでもご相談ください。

「どうしたらいい？」最後に決めるのは、あなたです

私たちは、あなたの悩みと一緒に考え、さまざまな機関と連携し、情報を集め、より良い決断のお手伝いをします。



子供、家族の存在。仕事でもプライベートでも、何かを残していく大切さを自覚するようになった。



毎日病院からアクセスして、ネットの高校に通えるようになった。友達も出来た。



自分の中で大切にしたいものを考えるようになった。踏み出す勇気が出た。



仲間がいる、と思えると1人じゃない、頑張れる。



AYAサバイバーシップセンターには最新の情報が集まります



相談例

- お金・福祉制度に関する相談
- 食事のこと
- がん治療中の育児相談
- 治療中の外見ケア
- 家族のための相談
- 生活の相談
- リンパ浮腫相談
- 遺伝の相談
- 就労・就学の相談
- 生殖・性の相談
- 薬の相談
- 心の相談
- からだのこと
- 学校行事のこと
- どこに相談したらいい？
- 社会のこと



迷ったら、戻っておいで

